

DreamAPI（無償試用版） 利用規約

この利用規約(以下、「本規約」という)は、株式会社ハレックス(以下、乙という)が提供する、気象情報サービス(DreamAPI)の無料試用版(以下、「本サービス」という)の利用条件を定めるものである。本サービスの利用ユーザー(以下、甲という)は本規約に従って本サービスを利用するものとする。

第1条(適用)

本規約は、甲と乙との間の、本サービスの利用に関して適用されるものとする。なお、本規約は、甲への通知なく変更できるものとする。

第2条(利用期間)

1. 甲による本サービスの利用期間は、乙がID・パスワードを発行してから60日間とする。
2. 甲は、前項に定める期間を超えて本サービスの利用継続を希望する場合には、乙に対してその旨を申し出て、別途手続等を行うものとする。

第3条(IDおよびパスワードの管理)

1. 甲は、自己の責任において、本サービスの甲のID・パスワードを管理するものとし、甲以外の第三者に対してID・パスワードを開示してはならないものとする。
2. 乙は、本サービスが不正に使用されている疑いがある場合、甲に通知のうえ、当該ID・パスワードの利用を停止することができるものとする。

第4条(禁止事項)

甲は、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行わないものとする。

- (1) 営業目的で利用する行為
- (2) 公が閲覧可能な環境に公開する行為
- (3) 法令または公序良俗に違反する行為
- (4) 犯罪行為に関連する行為
- (5) 本サービスを提供しているサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (6) 乙のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (7) 他の甲に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- (8) 他の甲に成りすます行為
- (9) 乙のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- (10) 本サービスの利用により得た気象情報を商用目的で利用する行為(第三者に商用目的で利用させる行為を含む)
- (11) その他、乙が不適切と判断する行為

第5条(本サービスの提供の停止等)

乙は、事前の予告なくいつでも乙の都合により本サービスの提供を中断または終了することができ、法令に定める場合を除き、本サービスの提供の中断または終了に伴う利用者のいかなる請求からも免責されるものとする。

第6条(利用制限および利用停止)

乙は、以下の場合には、事前の通知なく、甲に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、または利用を停止することができるものとする。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
- (2) 利用申込情報に虚偽の事実があることが判明した場合
- (3) 月間の本サービス利用が上限(2,000リクエスト/月)に到達した場合
- (4) その他、乙が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

第7条(免責事項)

1. 本サービスで提供される気象予測にかかる情報は、気象学的解析予測等を含む性格上、不可知の要素を含んでおり、甲が本サービスに基づいて遂行し発生したいかなる人的及び物的損害等については、乙は免責されるものとする。但し、本サービスの提供において、乙に故意または重大な過失があった場合は、この限りではない。
2. 乙は、第4条に規定する行為並びに第3条、第5条及び第6条に基づくサービスの停止等により甲に生じた損害について、一切の責任を負わない。
3. 乙の責に帰することができない理由(電気通信事業者による障害、クラウドコンピューティングサービス事業者による障害、気象庁等上位機関での障害等)により情報提供が不履行となった場合には、乙はいかなる保証の責も甲に対して負わないものとする。
4. 乙は、本サービスに関して、甲と他の甲または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負わない。

第8条(守秘義務)

甲は、本サービスの使用により知り得た仕様書等の乙の技術情報を善良なる管理者の注意をもって管理するものとし、以下に定める各号に当てはまる場合を除き、第三者に開示または漏洩してはならないものとする。

- (1) 乙から取得する前に既に公知のもの
- (2) 自らの責めに帰すことのできない事由により公知となったもの
- (3) 乙から取得する前に既に自ら取得していたもの
- (4) 正当な権限を有する第三者から機密保持義務を負わずに取得したもの
- (5) 乙の書面による開示を許諾する承諾があったもの
- (6) 法令または裁判所の判決・命令等により開示を義務づけられたもの

第9条(知的財産権)

1. 本サービスに関する著作権等を含む一切の知的財産権は、乙または乙に権利を許諾する第三者に帰属する。
2. 甲は、本サービスに関する乙または乙に権利を許諾する第三者に帰属する知的財産権を侵害(侵害するおそれのある行為を含む)してはならないものとする。

第10条(権利義務の譲渡の禁止)

甲および乙は、相手方の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできない。

第 11 条(連絡方法)

乙への問合せは乙のホームページに記載のメールにて受け付けるが、回答期限は設けないものとする。

第 12 条(その他)

1. 甲は本サービスを利用する場合は「情報提供:株式会社ハレックス」を明示するものとする。
2. 本契約の際は、本サービスのアクセス URL、ID・パスワードは変更するものとする。

第 13 条(疑義等)

本利用規約に疑義が発生した場合や定めのない事項については、乙および甲で協議して定めるものとする。

第 14 条(準拠法・裁判管轄)

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とする。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

2022 年 6 月 30 日

株式会社ハレックス